

関連論文リスト

※文献情報一覧です。本文は各掲載先をご確認ください。

場内保有水へのCO₂溶解による中和・貯留技術

(1) 飛灰を投入した海水のpH変動特性

山崎智弘, ヘムラムラヴ, 角田紘子 | 日本沿岸域学会誌, Vol.28, No.3, pp.41-49, 2015.

(2) 管理型海面処分場に埋め立てられる飛灰の保有水へのpH影響

山崎智弘, ヘムラムラヴ, 角田紘子 | 日本沿岸域学会研究討論会, No.29, セッション16-1, 2016.7.

(3) 管理型海面廃棄物処分場における保有水の水質調査

山崎智弘, 角田紘子 | 第27回廃棄物資源循環学会研究発表会, 講演集D3-6, pp.421-422, 2016.

(4) Effect of Landfilled Ash on pH of Retained Water in Coastal Disposal Sites

Ramrav Hem, Tomohiro Yamasaki, Hiroko Sumida | The 9th Asia-Pacific Landfill Symposium (APLAS2016), B6-1, 2016.11.

(5) 管理型海面廃棄物処分場における保有水の水質変動

山崎智弘 | 第28回廃棄物資源循環学会研究発表会, 講演集D5-2, pp.429-430, 2017.

(6) 管理型海面処分場の浸出水pHに影響を与える廃棄物品目

山崎智弘, ヘムラムラヴ, 角田紘子, 伊藤輝 | 土木学会第72回年次学術講演会, 講演概要集VII-072, pp.143-144, 2017.

(7) 管理型海面処分場埋立時の対策による保有水のpH上昇抑制効果

山崎智弘, ヘムラムラヴ, 角田紘子 | 第12回環境地盤工学シンポジウム発表論文集, pp.119-122, 2017.

(8) Control of pH of Retained Water in the Coastal Waste Disposal Site

Ramrav Hem, Tomohiro Yamasaki, Hiroko Sumida | The Third International Conference on Sustainable Infrastructure and Built Environment (SIBE 2017), MATEC Web Conferences 147, 04005(p8), 2018.

(9) 海面処分場の浸出水早期安定化工法

山崎智弘, ヘムラムラヴ, 蔭山渉 | 電力土木, No.394, pp.115-116, 2018.3.

(10) 管理型廃棄物処分場浸出水を模擬した大気曝気によるpH中和実験

納庄一希, 山崎智弘, ヘムラムラヴ, 高井敦史, 勝見武 | 第54回地盤工学研究発表会, 講演集, pp.2125-2126, 2019.

(11) 海面処分場の保有水を想定したアルカリ海水中へのCO₂の溶解特性

納庄一希, 山崎智弘, 高井敦史, 勝見武 | 第30回廃棄物資源循環学会研究発表会, 講演集E5-5, pp.437-438, 2019.9.

(12) 石炭灰等の埋立廃棄物による海水のアルカリ化実験

納庄一希, 山崎智弘, 正木浩幸, 井野場誠治 | 第56回地盤工学研究発表会, 講演集, 13-6-5-04, 2021.7.

(13) 管理型海面処分場保有水へのCO₂固定化実験

納庄一希, 山崎智弘 | 第56回地盤工学研究発表会, 講演集, 13-6-5-05, 2021.7.

(14) 管理型海面処分場におけるアルカリ保有水のpH平衡モデル

納庄一希, 山崎智弘, ベクスンギ, 肴倉宏史 | 第32回廃棄物資源循環学会研究発表会, 講演集E6-2, pp.387-388, 2021.10.

(15) 管理型海面処分場におけるウルトラファインバブル水による中和拡散実験

納庄一希, 山崎智弘, 勝見武 | 土木学会論文集B3 (海洋開発), 特集号vol.78, No.2, pp.l_835-l_840, 2022.7.

(16) ウルトラファインバブル水による塩分躍層を有する処分場保有水の中和拡散実験

納庄一希, 山崎智弘, 勝見武 | 第57回地盤工学研究発表会, 講演集, 22-7-3-07, 2022.7.

(17) 大気中CO₂の自然溶解によるアルカリ海水の中和実験

納庄一希, 山崎智弘 | 第33回廃棄物資源循環学会研究発表会, 講演集E5-2, pp.433-434, 2022.9.

(18) 管理型海面処分場保有水の水質特性とpH対策技術

山崎智弘 | 都市清掃, Vol.75, No.370, pp.26-31, 2022.11.

(19) カーボンリサイクル・次世代火力発電等技術開発/次世代火力発電技術推進事業/カーボンリサイクル技術の共通基盤技術開発/石炭灰およびバイオマス灰等によるCO₂固定・有効活用に関する要素技術開発

一般財団法人電力中央研究所, 三菱重工業株式会社, 東洋建設株式会社, 一般財団法人石炭フロンティア機構 | NEDO成果報告書データベース掲載報告書, 2023.3.

(20) 廃棄物堆積地盤の再巻き上げによる直上水のアルカリ化実験

納庄一希, 山崎智弘, 大熊広樹, 福田慶吾, 勝見武 | 第58回地盤工学研究発表会, 講演集, 11-3-5-02, 2023.7.

(21) 排出ガス中のCO₂によるアルカリ水の中和実験

納庄一希, 山崎智弘, 福田慶吾, 渡辺研 | 土木学会第78回年次学術講演会, 講演概要集VII-90, 2023.9.

(22) 海面処分場内水ポンドでのCO₂溶解による中和と固定

山崎智弘, 納庄一希 | 電力土木, No.431, pp.64-66, 2024.5.

(23) 封入したCO₂による管理型海面処分場浸出水の中和実験

田山康一, 納庄一希, 山崎智弘, 加藤智大, 高井敦史, 勝見武 | 第59回地盤工学研究発表会, 講演集, 25-8-3-04, 2024.7.

(24) 管理型海面処分場アルカリ水の溶存炭酸形態に関する考察

納庄一希, 山崎智弘 | 第59回地盤工学研究発表会, 講演集, 25-8-3-06, 2024.7.

(25) ウルトラファインバブル化したCO₂によるアルカリ化した海水の中和貯留技術

山崎智弘, 福田慶吾, 納庄一希 | 土木建設技術発表会2024, III-15, 2024.11.

(26) 管理型海面処分場アルカリ保有水のCO₂吸収量に関する現地調査

納庄一希, 山崎智弘, 渡辺研, 勝見武 | 土木学会論文集, Vol.81, No.5, 24-00178, 2025.4.12.

(27) 海面処分場を想定した二酸化炭素によるアルカリ溶液の中和実験

田山康一, 納庄一希, 山崎智弘, 加藤智大, 高井敦史, 勝見武 | 第60回地盤工学研究発表会, 講演集, 24-7-3-06, 2025.7.

搬入廃棄物への散水養生等によるCO₂固定技術

(28) Evaluation of Carbon Fixation Method by Permeating Water Through Coal Fly Ash Waste Ground in Coastal Landfill

Nanako Saito, Tomohiro Yamasaki, Hiroko Sumida, Kazuki Noshō, Takeshi Katsumi, Atsushi Takai | the 20th Global Joint Seminar on Geo-Environmental Engineering, GEE12, 2022.5.

(29) 海面処分場における石炭灰埋立地盤のpH測定とCO₂固定実験

齋藤七菜子, 山崎智弘, 角田紘子, 勝見武, 高井敦史 | 第57回地盤工学研究発表会, 講演集, 22-7-3-06, 2022.7.

(30) Carbon fixation and pH decrease of leachate in coastal landfills by atmospheric exposure of wastes

Yuki Nagao, Nanako Saito, Tomohiro Kato, Atsushi Takai, Takeshi Katsumi, Kazuki Noshō, Tomohiro Yamasaki | the 21st Global Joint Seminar on Geo-Environmental Engineering, GEE13, Env. 06, 2023.5.

(31) 大気曝露による埋立前廃棄物の炭素固定ポテンシャルの評価

長中央雄貴, 加藤智大, 高井敦史, 勝見武, 山崎智弘, 納庄一希 | 第58回地盤工学研究発表会, 講演集, 11-3-5-07, 2023.7.

(32) 管理型海面処分場の埋立灰地盤を模擬したCO₂固定実験

齋藤七菜子, 山崎智弘, 納庄一希, 加藤智大, 高井敦史, 勝見武 | 第15回環境地盤工学シンポジウム発表論文集, pp.567-574, 2023.11.

(33) 散水養生による埋立廃棄物のpH上昇溶出抑制効果の検証

長中央雄貴, 山崎智弘, 福田慶吾, 加藤智大, 高井敦史, 勝見武 | 第59回地盤工学研究発表会, 講演集, 25-8-3-07, 2024.7.

(34) 管理型廃棄物への散水養生によるCO₂固定実験

山崎智弘, 渡辺研, 長中央雄貴, 水口駿, 福田慶吾, 勝見武 | 第59回地盤工学研究発表会, 講演集, DS-9-10, 2024.7.

(35) 廃棄物のCO₂固定量とアルカリ溶出特性

山崎智弘, 渡辺研, 福田慶吾, 大熊広樹, 納庄一希 | 第30回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会, pp.558-561, 2025.6.

(36) Potential of Carbon Sequestration Using Incinerator Ash of Municipal Solid Waste Evaluated by Column Tests

Tomohiro Kato, Yuki Nagao, Atsushi Takai, Tomohiro Yamasaki, Kazuki Noshō, Takeshi Katsumi | 4th International Symposium on Coupled Phenomena in Environmental Geotechnics (CPEG2025), September 10-11, 2025. at Colorado State University, Fort Collins, Colorado, USA.

海上地盤改良工事等を利用したCO₂回収・固定技術

(37) 作業船での小型装置によるCO₂回収と固定～ReCO₂ STATIONでのCO₂回収とセメントスラリーへの固定～

大出高史 | 月刊「クリーンエネルギー」, vol.33, No.5, pp.62-65, 2024.5.

(38) ガス圧定量法を用いたCO₂固定量評価方法の検討 (その1)

角田紘子, 和田真郷, 湯地輝, 高田明旺 | 土木学会第79回年次学術講演会, 講演概要集V-443, 2024.9.

(39) ガス圧定量法を用いたCO₂固定量評価方法の検討（その2）

高田明旺, 角田紘子, 和田真郷, 湯地輝 | 土木学会第79回年次学術講演会, 講演概要集V-444, 2024.9.

(40) 小型CO₂回収装置を用いた実排ガスからのCO₂回収実験

前原大成, 金子雅之, 貝川貴紀, 大出高史, 山崎智弘 | 土木学会第79回年次学術講演会, 講演概要集VI-173, 2024.9.

(41) ドライアイスを用いたセメントスラリーへのCO₂固定実験

大出高史, 山崎智弘, 湯地輝, 角田紘子 | 土木学会第79回年次学術講演会, 講演概要集VI-174, 2024.9.

(42) 小型CO₂回収装置と深層混合処理工における改良杭への固定方法

東洋建設株式会社 | 作業船, No.357, pp.7-10, 2024.10.

(43) Examination of CO₂ Fixation and CO₂ Quantification Methods on Work Vessels

Hiroko Sumida, Keita Kouda, Masato Wada, Hikaru Yuji, Tomoya Ishimori, Keigo Fukuda, Akio Takada | Deep Mixing 2024, pp.164-169, 2-5 December, 2024. Yokohama

(44) 施工工程におけるカーボンニュートラルへの取組み

和田真郷, 山崎智弘, 大出高史 | 基礎工, Vol.53, No.6, 2025.6.

管理型海面処分場でのCO₂固定と早期安定化（総論・解説）

(45) 管理型海面処分場でのCO₂固定工法と評価-処分場廃止に向けた早期安定化工法と内水ポンドの機能-

山崎智弘, 納庄一希 | 土木施工11月号, 特集:カーボンニュートラル・グリーン社会の実現に向けて 2023 (持続可能な社会の実現を目指して), pp.138-141, 2023.11.

(46) 【連載】わかる海洋土木フロンティア／管理型海面処分場におけるCO₂貯留技術～廃棄物にも水にも、アルカリ特性を活かして～

山崎智弘 | 季刊「マリンボイス21」, vol.326, pp.18-21, 2024.7.

(47) 廃棄物の散水養生によるCO₂固定特性-海面処分場をCO₂の貯留施設として-

山崎智弘, 福田慶吾 | 土木施工11月号, 特集:カーボンニュートラル・グリーン社会の実装に向けて2025 (持続可能な社会の実現を目指して), pp.111-113, 2025.11.

※本リストは、書誌情報の紹介を目的としたものです。各文献の本文の閲覧可否、入手方法および利用条件については、J-STAGE、各学会、出版社、発行機関等の掲載元にてご確認ください。転載、複製、二次利用等を行う場合は、各著作権者または発行機関等が定める利用条件をご確認ください。